

表示形式で使われる書式記号

年、月、日 "h" または "hh" の直後、あるいは "ss" の直前に "m" を指定した場合、月ではなく分が表示されます。

表示結果	表示形式
1 ~ 12 (月)	m
01 ~ 12 (月)	mm
Jan ~ Dec (月)	mmm
January ~ December (月)	mmmm
J ~ D (月名の最初の文字)	mmmmm
1 ~ 31 (日)	d
01 ~ 31 (日)	dd
Sun ~ Sat (日)	ddd
曜日を省略形 (日本語) で表示します (日~土)	aaa
Sunday ~ Saturday (日)	dddd
曜日を日本語で表示します (日曜日~土曜日)	aaaa
年号の頭文字を表示します (M、T、S、H)	g
年号の先頭の 1 文字を漢字で表示します (明、大、昭、平)	gg
年号を表示します (明治、大正、昭和、平成)	ggg
年を年号を元に表示します	e
年を年号を元に 2 桁の数値を使って表示します	ee
00 ~ 99 (年)	yy
1900 ~ 9999 (年)	yyyy

時、分、秒

表示結果	表示形式
0 ~ 23 (時)	H
00 ~ 23 (時)	hh
0 ~ 59 (分)	m
00 ~ 59 (分)	mm
0 ~ 59 (秒)	s
00 ~ 59 (秒)	ss

4 AM	h AM/PM
4:36 PM	h:mm AM/PM
4:36:03 P	h:mm:ss A/P
25.02 など経過時間を時で表示	[h]:mm
63:46 など経過時間を分で表示	[mm]:ss
経過時間を秒で表示	[ss]
秒の小数部分を表示	h:mm:ss.00

AM と PM 表示形式に AM または PM の文字が含まれる場合、時刻は 12 時間表示で表示されます。"AM" および "A" は午前 0 時から正午までの時間を表し、"PM" および "P" は正午から午前 0 時までの時間を表します。これらの文字が含まれていない場合は、24 時間表示を基準にします。また、"m" または "mm" は、"h" または "hh" の直後、あるいは "ss" の直前に指定します。これ以外の位置に指定すると、分ではなく月が表示されます。

一文 文字列と数値の両方を表示する 文字列と数値の両方をセルに表示するには、その文字列を二重引用符 (" ") で囲みます。その際、文字列は、書式記号の位置に対して適切な箇所に指定します。たとえば、表示形式に「¥0.00" 余り」と ";¥-0.00" 不足"と指定すると、正の値のときに "¥125.74 余り"、負の値のときに "¥-125.74 不足" のように表示されます。スペース、\$、-、+、/、(、)、:、!、^、&、`、'、~、{、}、=、<、および > を入力する場合、二重引用符で囲む必要はありません。

入力された文字列を含める 文字列の書式は、常に表示形式の末尾に指定します。入力された文字列がどこに表示されるようになるかは、@ 記号を使って文字列書式部分の中に指定します。文字列セクション内に @ 記号がない場合、入力された文字列は表示されません。入力された文字列と共に特定の文字列が表示されるようにするには、「"総合評価" @」のように、表示させる文字列を二重引用符で囲んで指定します。

小数点以下の桁、スペース、色、条件

小数点以下の桁と有効桁数 分数または小数点が付いた数値の書式を設定するには、次の書式記号を指定します。小数部に指定した書式記号の数よりも小数部の桁数が多い場合は、書式記号の数に合わせて小数部の桁数が四捨五入されます。また、整数部に指定した書式記号の数よりも整数部の桁数が多い場合は、すべての桁が表示されます。整数部の数値記号 (#) だけを指定した場合は、1 未満の数字が小数点の右側に表示されます。

を指定すると、有効桁数だけが表示されて余分なゼロは表示されません。

0 (ゼロ) を指定すると、数値の桁数が指定したゼロの数よりも少ない場合に余分なゼロを表示します。

? を指定すると、Courier New などの固定幅フォントで数値の小数点を揃えるために、整数部と小数部の余分なゼロがスペースで表示されます。? は桁数の異なる複数の小数を揃えて表示する場合に使います。

表示結果	表示形式
1234.59 を 1234.6 とする	####.#
8.9 を 8.900 とする	#.000
.631 を 0.6 とする	0.#
12 を 12.0、1234.568 を 1234.57 とする	#.0#
44.398、102.65、および 2.8 の小数点の位置を揃える	???.???
5.25 を 5 1/4、5.3 を 5 3/10 と、除算記号を揃える	# ???/???

桁区切り カンマを 1,000 単位の区切り記号として表示したり、数値を 1,000 で割って小数部を四捨五入して表示するには、カンマを指定します。

表示結果	表示形式
12000 を 12,000 とする	#,###
12000 を 12 とする	#,
12200000 を 12.2 とする	0.0,,

色 表示形式で色を設定するには、色の名前（以下の 8 色）のいずれかを角かっこ ([]) で囲んで入力します。これらの色コードは書式部分の先頭に指定する必要があります。

- [黒] [青]
- [水] [緑]
- [紫] [赤]
- [白] [黄]

条件 指定した条件を満たす場合にだけ数値に表示形式を適用するには、条件を角かっこで囲みます。条件は、比較演算子と値で指定します。たとえば、次の書式を設定すると、100 以下の数値は赤で、100 より大きい数値は青で表示されます。

[赤][<=100];[青][>100]

セルの値に応じて色の明暗などのセルの書式をワークシートに設定するなど、[条件付きで書式を指定](#)するには、[書式] メニューの [条件付き書式] コマンドを使用します。